

メインテーマ 予防矯正（その1）！！

J.O.S.G創設41周年記念学術大会では多大なるご協力を頂き、誠に感謝申し上げます。

さて今回の例会では、41周年のテーマである予防矯正の大切さを引き継ぎまして、まだまだ消化不良の方々も沢山おられるかと存じますので、各務先生に追加講演をお願いいたしました。

最も重要である、生まれた時から始まって混合歯列期までの期間に的を絞り、広く視野を広げる目的でそれぞれの場でご活躍しておられます青葉先生・今村先生先に午後の講演をお引き受け頂きました。

また、最後に各務先生にもご登壇いただき3名にてのシンポジウムを開催いたします。

ご自身の教育の視野を広げる意味でも一緒に勉強しませんか。

どうぞ、お見逃しの無いようにご参加いただけますようお願い申し上げます。

JOSG（日本一般臨床医矯正研究会）会長 勝 沼 稔

◎教育講演

「生まれた子が将来生きていくためにオシャブリがいかに必要なのか細かく解説する」

— 50年前より現在へと口腔関連も含めて大変なことになってきている —



JOSG 顧問
各務 肇 先生

1981年設立のJOSGが42年目に入り、小生の定期講習会も1979年に始めて、本年5月の会が100回目を迎える。「オシャブリ」については、第1回目から「オシャブリをやらせろ」から「ガムを噛ませろ」を言い続けてきました。その頃から「やらせないで、こうなる」「大人になったら、こうなる」など、やらなかったことでの弊害やいわゆる不定愁訴などを説いてきました。先進国の中で、日本だけオシャブリは売っているのに全然売れていませんでした。小生は、メリットとデメリットを説いてきました。しかし、現在も売れていませんし、させないことによる弊害がひどくなっています。しかも、医者を始め歯科医たちも、生体の機能の悪化を「いかに治すか」を勉強しているだけです。なんでそうなるのかを解っていません。「解ろう」とはしていますが、「オシャブリ」については、子どもの玩具という頭があり「オシャブリ」の研究をしていません。歯列や骨格に対して「危険である」との先入観です。だめです。小児の口呼吸や舌癖に始まって、女性ホルモンの分泌低下、喘息、骨粗鬆症、若年者認知症、など日本だけ多くなっているのを知っていますか？

根本から少なくするには、外国のように「オシャブリ」をさせ、ガムをかませましょう。

◎特別講演Ⅰ

咬合誘導と筋機能訓練で創る快適咬合



仙台市開業
青葉 達夫 先生

咬合誘導はフルマウスのワイヤー矯正ができないから仕方なく行うプチ矯正ではない。歯列矯正治療後の後戻りは頭の痛いところであり、機能にそぐわない形態を付与すると経時的に破綻するので咀嚼・呼吸に沿った形態を付与してやるのが術後の長期安定につながる。

歯列・咬合は骨の大きさと歯牙の大きさの調和によるところが大きく筋機能訓練と咬合誘導だけですべての症例において歯列・咬合を整えることは不可能であり、ワイヤー矯正や外科矯正も必要になる。機械的な介入はいつでも治療の効果を期待できるが、咬合誘導・筋機能訓練は時期を逃すと効果は実感できにくい。近年、健康保険にも算定できる項目が入ってきたので臨床に則して解説する。

◎特別講演Ⅱ

私の機能的矯正治療の考え方



甲府市開業
今村 美穂 先生

近年、小児の口腔内の歯列及び咬合の問題は益々悪化しているように日常臨床で日々感じています。また周囲の大人たちの知識も向上し、そして矯正治療やMFTが普及してきたことから、早期の治療を求める人も増えてきていると思います。私の矯正治療の拙い臨床から、機能的矯正治療をどのように考え、どのように実践しているのか紹介しながら、乳歯列期、側方歯交換期、そして若年者の口腔機能の管理には何が必要で、何が予防できるのかをMFT（筋機能療法）と共に考えていきたいと思います。

予防矯正の観点から、そして咬合完成して長期に安定した口腔内を維持して健康な生活を送るために、小児の矯正治療には機能的には何が大切であるかを皆様と議論する中で、多方面にわたる専門的かつ著名な会員の先生方にご教授いただければ幸いです。

◎シンポジウム

全ての講演の終了後 青葉達夫先生・今村美穂先生・各務 肇先生 によるシンポジウムが開催されます。

JOSG 日本一般臨床医矯正研究会 第42回 総会学術大会

日 時：2023年5月14日（日）午前10時より（9時30分 受付開始）

会 場：建築会館（東京・田町）

〒108-8414 東京都港区芝 5-26-20 TEL 03-3769-2977（当日ホール直通）

JOSG 日本一般臨床医矯正研究会 第42回 総会学術大会 FAX申込用紙

フリガナ

医院名(所属先)

ご住所 〒

どちらかに〇印をご記入下さい (勤務先・自宅)

電話番号 () -

FAX 番号 () -

E メール @

フリガナ
① 代表者名(振込人)

職業

フリガナ
② 同伴者氏名

職業

フリガナ
③ 同伴者氏名

職業

☆申込者数 医師・歯科医師 計 (名) 参加者 円
その他 計 (名) 参加者 円 参加費 合計 円

参加費

	事前登録会費	当日会費
会 員	12,000 円	15,000 円
特別会員・終身会員	7,000 円	10,000 円
準会員・臨床研修医	4,000 円	5,000 円
非 会 員	15,000 円	20,000 円

事前登録締切：4月28日(金)

(締切日以降は当日会費となります)

※出欠のご連絡は、昼食の用意など、人数確認のため 4月28日(金)迄にお申してください。

申し込み①この申込用紙又はホームページ(www.josg.jp)から申込用紙をダウンロードしていただいて
当会事務局(03-3951-4704)に必要事項ご記入の上 FAX にてお申してください。

※本申込書で1勤務先3名までお申込頂けます。3名以上の場合はこの用紙をコピーするかホームページから
申込用紙をダウンロードして当会事務局に必要事項ご記入の上 FAX にてお申してください。

※お振込確認の為に、必ず振込依頼人名を医院名と代表者名で振込をお願い致します。

※参加費を申込後1週間以内に下記口座にお振込ください。

※恐れ入りますが、振込手数料は各自ご負担願います。領収証は、振込票をもってかえさせていただきます。

振込確認後、受講用QRコード付き名札をお送りいたします。尚、参加費の返金はいたしません。

会場案内図



建築会館(東京・港区)

◎JR山手線・京浜東北線 田町駅(徒歩3分)

◎都営地下鉄浅草線・三田線 三田駅(徒歩3分)

◎駐車場はございません

◎宿泊される方は、各自でお早めにご予約下さい。

振込先

【金融機関】三菱UFJ銀行

【店 名】深川支店

【店 番】086

【貯金種目】普通

【口座番号】0541104

【口座名義】日本一般臨床医矯正研究会

にほん いっぱん りんしょう いきょうせい けんきゅうかい

【お問い合わせ先】

J.O.S.G. 日本一般臨床医矯正研究会事務局

〒171-0052 東京都豊島区南長崎5-27-2

柏ビル1F (株)筑波総合歯研内

TEL 03-3951-4702

FAX 03-3951-4704

ホームページ www.josg.jp